

北陸地方整備局
阿賀野川河川事務所
資料配付



本資料配付をもって
解禁とする
平成23年7月20日

平成22年度完成 優良工事等

事務所長表彰式のお知らせ

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

阿賀野川河川事務所では、優良工事等の事務所長表彰式を以下のとおり行います。なお、当日は阿賀野川河川事務所関連の優良工事等局長表彰及び東日本大震災における災害支援功労者局長感謝状の披露もあわせて行います。

優良工事等事務所長表彰式

○日 時：平成23年7月26日(火) 10:00～

○場 所：阿賀野川河川事務所 2階会議室

問い合わせ先

北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所

副所長(技術): 弘田 英人 / 総務課長: 上村 正俊

TEL: 0250-22-2211(代表)

【阿賀野川アラカルト】<http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/>

阿賀野川河川事務所所管の優良工事等

◆優良建設技術者(工事)(事務所長表彰)

技術者名:鈴木 清紀

請負者名:株式会社 新潟藤田組

工 事 名:中新田地区浸透対策その2工事

◆優良委託業務(事務所長表彰)

請負者名:財団法人 砂防・地すべり技術センター

業 務 名:平成22年度滝坂地すべり対策検討業務

◆優良建設技術者(委託業務)(事務所長表彰)

技術者名:相楽 渉

請負者名:財団法人 砂防・地すべり技術センター

業 務 名:平成22年度滝坂地すべり対策検討業務

◆優良工事における下請負者表彰(事務所長表彰)

請負者名:株式会社 高橋建設

工 事 名:中新田地区浸透対策その2工事

◆優良工事(局長表彰)

請負者名:株式会社 新潟藤田組

工 事 名:中新田地区浸透対策その2工事

◆水閘門操作員(局長表彰)

操作員名:石井 徳平

水閘門名:小松大沢川樋門

東日本大震災における災害支援功労者

◆元請負による災害支援(局長感謝状)

請負者名:株式会社 田中組

業 務 名:阿賀野川維持管理その他作業単価契約

※北陸地方整備局では、東日本大震災の災害支援において、被災地での災害復旧(災害対策機器の運営管理等)に尽力された企業に感謝状を贈呈します。

| | | | |
|-----|-----------------------------|------|--------------------------------|
| 技術者 | 鈴木 清紀 (監理技術者) (現場代理人) | 事務所名 | 阿賀野川河川事務所 |
| | | 工事名 | 中新田地区浸透対策その2工事 |
| | | 工事場所 | 平成22年 3月16日 ～ 平成23年 3月30日まで |
| | 株式会社 新潟藤田組 | 工期 | 249,900千円 |
| | 新潟県新潟市中央区白山浦2丁目645-1 | 請負金額 | 新潟県新潟市秋葉区中新田地先 |

| | | |
|------|--|--|
| 工事内容 | 掘削工 9,500m ³ 盛土工 7,040m ³ 植生工 6,680m ² ドレーン工 4,565m ² | 堤脚水路工 1,165m、 付帯道路工 1式、 構造物撤去工 1式、 仮設工 1式 |
|------|--|--|

選定理由

本工事は、堤防の浸透対策として堤内側法尻にドレーン工及び堤脚水路工を施工するものである。
 工事区間は広範囲に渡り、その一部は住宅街及び狭隘な生活道路に隣接していたが、安全衛生管理にきめ細かな創意工夫を凝らした上、地元との調整も積極的に行い、常に良好な関係の中で円滑に工事を進めた。また、概略発注で詳細設計が未了であったことに加え、出水期(6月～9月)中の堤防開削を行うことができず、厳しい工期であったが、綿密な工程管理により、良好な出来映えで無事故で工期内に完成させた。



| | | | |
|------|---|------|---------------------------|
| 受注者 | 財団法人砂防・地すべり技術センター | 事務所名 | 阿賀野川河川事務所 |
| | 代表取締役 池谷 浩 | 業務名 | 平成22年度滝坂地すべり対策検討業務 |
| | 東京都千代田区九段南4丁目8番21号 | 工期 | 平成22年9月17日 ～平成23年3月18日 |
| | | 請負金額 | 45,759千円 |
| 選定理由 | <p>滝坂地すべりは、過去に阿賀野川をせき止めた実績があり、非常に警戒を要するとともに、規模も面積約150ha、推定移動土量約48百万m³と我国でも最大級の地すべりである。</p> <p>本業務は、各種観測データに基づく解析を実施し、地すべりの安定性を検討するとともに、移動が活発で現在対策工を実施している北部ブロック及び松坂ブロックにおける対策工の効果の評価・検討を行うものである。</p> <p>業務の実施にあたって、複雑な地質構造・移動方向を呈する滝坂地すべりの安定度評価及び対策工の効果評価を実施するため、滝坂地すべり解析用に新たに構築した3次元地下水モデル及び3次元力学モデルを用い、高精度で現況の地すべり安定度の評価と今後計画している対策工の実施による効果予測検討を行い、最適な段階施工計画を策定した。</p> <p>また、検討するうえで、有識者による検討委員会を開催し、論点を明確にした資料作成等実施して円滑な委員会運営を行い、効果的な意見聴取を図るなど、的確な業務の遂行と高度な技術力を発揮し優れた成果を納めた。</p> | | |

| | | | |
|------|---|------|---------------------------|
| 技術者 | 相楽 涉 (管理技術者) | 事務所名 | 阿賀野川河川事務所 |
| | | 業務名 | 平成22年度滝坂地すべり対策検討業務 |
| | 財団法人砂防・地すべり技術センター | 工期 | 平成22年9月17日 ～平成23年3月18日 |
| | 東京都千代田区九段南4丁目8番21号 | 請負金額 | 45,759千円 |
| 選定理由 | <p>滝坂地すべりは、過去に阿賀野川をせき止めた実績があり、非常に警戒を要するとともに、規模も面積約150ha、推定移動土量約48百万m³と我国でも最大級の地すべりである。</p> <p>本業務は、各種観測データに基づく解析を実施し、地すべりの安定性を検討するとともに、移動が活発で現在対策工を実施している北部ブロック及び松坂ブロックにおける対策工の効果の評価・検討を行うものである。</p> <p>業務の実施にあたって、複雑な地質構造・移動方向を呈する滝坂地すべりの安定度評価及び対策工の効果評価を実施するため、滝坂地すべり解析用に新たに構築した3次元地下水モデル及び3次元力学モデルを用い、高精度で現況の地すべり安定度の評価と今後計画している対策工の実施による効果予測検討を行い、最適な段階施工計画を策定した。</p> <p>また、検討するうえで、有識者による検討委員会を開催し、論点を明確にした資料作成等実施して円滑な委員会運営を行い、効果的な意見聴取を図るなど、的確な業務の遂行と高度な技術力を発揮し優れた成果を納めた。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|--------------------------------|
| 受注者 | 株式会社 高橋建設 | 事務所名 | 阿賀野川河川事務所 |
| | 新潟県五泉市寺沢4丁目3-53 | 工期 | 平成22年 3月16日 ～ 平成23年 3月30日まで |
| 工事名 | 中新田地区浸透対策その2工事 | 工事場所 | 新潟県新潟市秋葉区中新田地先 |
| 工事内容 | 掘削工、盛土工、ドレーン工、堤脚水路工 他 | | |
| 選定理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・本工事は施工ヤードが狭く、小型車両を使用しての作業であり、また、阿賀野川の非出水期が始まる10月1日より施工を行う、工期の非常に厳しい工事であったが、元請の工程管理に合せた人員機械の増車増員対応を実施し、工程順守に貢献した。 ・特に施工に時間を要した、かごマット工に於いては、独自の工夫により割栗石受入箱を製作するなど、品質向上・工程短縮に貢献した。 ・また、各工種に於いて現場状況を十分把握した作業手順書を作成し、周知会を実施した他、店社パトロールも定期的に行い各作業員の安全意識の向上に努め、無事故で工事を完了し、工事の安全確保に於いても大きく貢献した。 | | |

